

島根県における協働実践事業 採択事業の概要

年度	県事業名	テーマ	提案団体	島根県担当事業課	実施事業名	実施事業概要	県負担額
21	しまね協働実践事業	農地を守り活かす活動の支援	NPO法人 まちづくりネットワーク島根	農業経営課	空山地区の荒廃農地の再生及び環境保全	公募により一般住民を取り込んだ援農隊として、松江市大庭「空山」地区を都市近郊のモデル農地に見立て保全・再生することにより、CO2削減と農業や食への地域の関心を高める事業を提案。今年度は、事業活動の基礎づくりとしての農地整備が中心。 ・耕作放棄地や休耕地の農地活用できる状態への整備及び周辺美化 ・整備した農地への花木や野菜類の植え付けと収穫 ・農業や食の専門家による現地研修・講習・勉強会	1,991,000
21	しまね協働実践事業	農地を守り活かす活動の支援	弥栄らぼ	中山間地域研究センター	大学サークルとの連携による耕作放棄地の復興・管理による6次産業構築事業	高齢化による耕作放棄地等の問題を抱える浜田市弥栄自治区において、大学サークルとの連携による耕作放棄地の復興と管理による6次産業構築を目指す取組。 ・耕作放棄地の現状把握踏査(1筆単位での詳細調査) ・県大里山レンジャーズとの連携による作業支援活動。 ・定期的に農産物を集荷販売する「弥栄ショップ」の体制構築。 ・地域資源発掘による商品開発。 ・遊休農地を活用した学校給食との連携。 ・「中山間地域に人々が集う脱温暖化の郷づくり事業」との連携。	2,000,000
21	しまね協働実践事業	しまね社会貢献基金を活用した新たな協働の推進	出雲市総合ボランティアセンター運営委員会	環境生活総務課	協働の促進と新しい寄附制度への理解を深める事業	出雲市をモデルに、市民と行政が行う協働の仕組みづくりに取り組むとともに、基金の活用を図るためのCANPANへの登録サポートや、基金の仕組みと寄付金の税控除への理解を深める事業を実施する。 ・出雲市協働事業推進委員会設立準備会開催(4回程度/年) ・CANPAN登録と更新のサポート及び手助けDVD作成。 ・基金の仕組みと寄付金の税控除研修会の開催と早わかりリーフレットの作成。 ・しまね社会貢献基金の市民・NPO対象及び企業対象説明会の開催。(回数:市民・NPO対象5回、企業対象2回) ・年内市町村への事業の成果物(報告書、リーフレット、DVD等)の配布	2,000,000
21	しまね協働実践事業	しまね社会貢献基金を活用した新たな協働の推進	NPO法人 しまね歴史文化ネットワークもくもく	環境生活総務課	市町村と市民社会組織(GSO)の協働マッチング事業	県、市町村、市民組織(CSO)の三者が、協働をテーマに一緒に考える機会としてアイデア提案会を開催し、民間と行政相互の理解促進と信頼関係の構築を図るとともに、基金の広報・周知を官民協働で実施する。 ・行政、団体両者からアイデアを募集し、県内4ヶ所でアイデア提案会を実施 ・アイデア提案会を踏まえた市町村との意見交換 ・アイデアシート集、報告書の作成 ・「基金Q&Aタイム」、「私たちNPOIにとってのしまね社会貢献基金」の作成・活用	1,530,000
21	しまね協働実践事業	“まちなみ”“景観”など身近な地域資源を活かした、じっくり楽しめる観光地づくり	NPO法人 まつえ・まちづくり塾	観光振興課	“しまねの建築家が案内するまちなみ・建物探検ツアー”提供の仕組みづくり事業(松江モデル版)	観光資源の発掘とニーズの把握により新たな着地型の観光プログラムを設計するとともに、ガイド養成の仕組みを作り、モニターツアーで検証することにより次年度以降の旅行商品化を目指す。 ・地域資源発掘ワークショップの開催。 ・ふるさと案内人やボランティアガイドへのヒアリング(ニーズの把握) ・ガイドマニュアル、ガイドマップの作成。 ・ガイド養成講座、モニターツアーの開催。 ・松江モデルを参考に観光関係者による他エリアでの可能性検討会の開催。	2,000,000
21	しまね協働実践事業	困難を抱える若者の社会参加促進事業	NPO法人 YCスタジオ	青少年家庭課	農と食による若者の仕事づくり事業	困難を抱える若者や、親の精神的・肉体的サポートするため、農と食による若者の仕事づくりを支援する。 ・自然農法を学んだ野菜づくり ・収穫物を利用した定食・弁当づくりと販売 ・創作活動支援とライブカフェ、アートギャラリーの運営 ・相談・若者サロンの開設	2,000,000